

研究助成事業一覧表（2010年度～2021年度）

年度	研究テーマ	研究者	所属	
2010	平成22年	作業選択意思決定支援ソフト「ADOC」の内容妥当性の検討	長山 洋史	北里大学
		神奈川県小学校特別支援教育の作業療法の有効性に関する研究	渡邊 夏子	神奈川県立こども医療センター
2011	平成23年	身体障害作業療法における実態調査	友利 幸之助	神奈川県立保健福祉大学
		重症心身障害児施設の入所者に対する作業療法の介入に関する研究	杉山いずみ	小さき花の苑
2012	平成24年	ALS患者の自立支援用具、生活の工夫状況調査と生活ガイドブック作成の試み	磯 朋代	北里大学東病院
		単身生活可否の判断について一作業療法士の研究に基づくチェックリストの作成	福嶋 祐子	汐田総合病院
2013	平成25年	神奈川県小学校特別支援学級に対する作業療法の介入方法に関する研究	笹田 哲	神奈川県立保健福祉大学
		作業に焦点を当てた実践が長期入院統合失調症者の精神症状やQOLに及ぼす効果の検証	松岡 太一	福井記念病院
2014	平成26年	精神領域に携わる作業療法士の研修会ニーズと参加に関する研究	水野 健	神奈川県立保健福祉大学
		整理整頓、学用品の操作が困難な子どもの作業療法支援に関する研究	山本 浩輝	なのはな苑
2015	平成27年	意味のある作業への参加促す作業療法の治療戦略に関する研究	赤塚 花実	新横浜リハビリテーション病院
		脳卒中患者における手指機能のテーピングの効果	林 慎也	イムス横浜狩場脳神経外科病院
2016	平成28年	急性期および回復期脳卒中患者の麻痺側上肢機能と日常生活上の上肢使用量の関連性	佐々木 秀一	北里大学東病院
2017	平成29年	作業療法学生に対するクリニカルリーズニング評価の予備尺度の開発	丸山 祥	湘南慶育病院
2018	平成30年	研究Ⅰ)作業療法が心疾患術後患者におけるせん妄および心身機能に及ぼす影響-縦断的分析による検討	佐野邦典	横浜市立大学付属市民総合医療センター
		研究Ⅱ)精神科スーパー救急病棟における作業療法実践の現状と課題	佐藤範明	昭和大学付属烏山病院
		研究Ⅲ)脳卒中重度麻痺患者に対する上肢機能アプローチの方略の解明	萩原 祐	湘南慶育病院
2019	令和元年	研究Ⅰ)精神障害領域における作業機能障害の評価に基づく支援の効果検証-多施設間事例集積研究-	松岡 太一	福井記念病院
		研究Ⅱ)重度心身障がい児の視線入力装置による意思表示の評価とその効果について	加藤 実帆子	川崎市中央療育センター
		研究Ⅲ)神経膠芽腫患者に対するOccupation Based Practiceの実践が、健康関連QOLに与える効果の検討	黒崎空	北里大学病院
2020	令和2年	研究Ⅰ)作業療法教育における臨床参加型実習の利点・問題点の抽出	嘉部匡朗	昭和大学横浜市北部病院
		研究Ⅱ)運筆に影響する座位姿勢の条件と頭部運動制御、体幹筋活動の関連	牛脇昌利	国際医療福祉大学小田原保健医療学部
2021	令和3年	研究Ⅰ)感染症拡大における活動自粛が及ぼす作業的公正/不公正への影響	田原 正俊	済生会東神奈川リハビリテーション病院
		研究Ⅱ)Flex controllerを用いた介入が上肢機能障害を抱える対象者のゲームへのアクセシビリティに与える効果の検証	長 志保	国際医療福祉大学小田原保健医療学部